

研究実施情報提供書

患者情報の研究利用に関するお知らせ

【研究課題名】

絨毛癌発癌機序と HAS2、CD44、S100、SOX3 蛋白発現との関連性についての後方視的検討

【本研究の目的】

本研究は、慶應義塾大学医学部産婦人科で行っている研究です。目的は、絨毛癌発癌機序に HAS2、CD44、S100、SOX3 蛋白発現がどの程度関連しているのかを調べることです。未だ明らかとなっていない絨毛癌の発癌機序を解明することを目指しています。

【本研究の概要】

2000 年 1 月から 2011 年 12 月までに慶應義塾大学病院産婦人科において子宮摘出術を施行し、病理組織学的診断で絨毛癌と診断された患者の方の、診療記録（カルテ）、治療経過を分析します。また、手術標本を用いて HAS2、CD44、S100、SOX3 蛋白の発現を免疫組織化学染色にて確認します。さらに、対照として同時期に進行流産と診断され子宮内容除去術を受けた患者ならびに分娩中に胎児徐脈を認め梗塞巣の有無を精査するため娩出後の胎盤を病理学的検査に提出した患者の方の検体標本を用いて、前述の蛋白発現を免疫組織化学染色にて確認し比較検討します。研究対象として最大 9 名程度の患者の皆様方の診療録、および手術検体の情報および手術標本を利用させていただきます。

【研究期間】

平成 24 年 9 月 1 日～平成 25 年 1 月 31 日

【プライバシーの保護に関して】

研究においては既存の診療記録、病理標本を利用させていただくので、患者の皆様への身体的負担はありません。また診療情報は、すべて日常の診療業務の中から生み出されたものであり、研究自体を目的として収集されたデータではありません。すべてのデータは患者さん個人を直接特定できない匿名化情報として収集された上、厳格に保護されます。またこれらの研究課題のすべては、慶應義塾大学医学部倫理委員会における審査をうけ承認を得られたものです。

【同意撤回の自由】

もしこの研究についてのご質問等がおありの場合は、研究責任者までいつでもご質問ください。また御自身の情報を本研究に利用することについて、ご了承いただけない場合には、以下の研究責任者に御連絡ください。当該データを研究の対処より除外いたします。なおその場合においても、皆様方の病院サービスご利用について不利益が生じることは、全くございませんのでご安心ください。

【研究結果に関して】

本研究の成果は論文などにより公表させていただきますが、公開内容には個人のプライバシーに関わることは含みません。

【研究終了後の試料について】

本研究終了後、匿名化された個人情報には本研究以外には用いることはありません。新たな研究のために使用する必要がある場合は、改めて慶應義塾大学医学部倫理委員会における審査申請を行います。

平成 24 年 9 月 1 日

研究責任者

慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 阪埜浩司／小林佑介

連絡先： 03-5363-3819